

高校生が避難所設置を体験 広尾

2023/10/26 16:30



【広尾】広尾高校の生徒を対象にした避難所の設置・運営訓練が18日、同校で開かれた。生徒たちは災害時に備え、避難所に配置される備品について理解を深めた。

避難所の円滑な運営を目的に、1年生を対象に実施している。今年で3回目。町が主催し、町内自主防災会の6人が協力した。生徒21人は受付を仮想体験、ダンボールベッドやパーティション、災害用トイレの使い方を学んだ。

トイレは袋をセットしてコンセントや携帯バッテリーに接続、排せつ後に自動的に袋の口を圧着するタイプ。生徒たちは入浴剤入りの液体を排せつ物に見立て、圧着後の臭いの漏れや便座の座り心地を確認した。

トイレの実演に立ち会った工藤慎太さん（15）は、「ボタンが見やすく一目瞭然で良い。臭いの漏れは、全く感じなかった」と驚いていた。（石原秀樹通信員）